

# しろやま



## 病院理念

城山病院は患者さまのために存在します

2026年2月号

医療法人春秋会 城山病院

大阪府羽曳野市はびきの2-8-1

TEL 072-958-1000

編集・発行 情報システム課

Vol. 104



## SPECIAL

### FESS・UBE(内視鏡下脊椎手術)専門外来が始まっています



低侵襲脊椎センター

センター長 坪井 競三 医師

内視鏡を使った脊椎手術は傷跡が目立たず早期の社会復帰が可能です。現在の主流であるFESS・UBEを年間300件以上行い、関西の手術件数トップを5年以上維持している坪井医師が、FESS・UBEに特化した専門外来を始めています。

坪井医師に話を聞きました。

#### FESS・UBEとは

FESSとは全内視鏡下脊椎手術(Full Endoscopic Spine Surgery)という8mmの切開部からカメラと鉗子を挿入して行う脊椎手術です。これまではMEDという約2cmの切開で行う内視鏡手術が主流でしたが、現在はFESSが全国的に主流になっています。

これよりさらに切開部が小さいのがUBEで、2mmの切開部から内視鏡を挿入し、5mmの切開部から鉗子を挿入する2ポータルで行う内視鏡手術で、ここ数年で急速に広がっています。

#### FESS・UBEのメリット

どちらもMEDよりも傷跡が小さく、局部麻酔下で手術が可能のため、患者様の身体への負担が少ないのが最も大きなメリットです。MEDは全身麻酔が必要であり、退院後も1週間くらいは痛みがありますが、FESS・UBEは術後3時間で歩行が可能になり、仕事を休めない患者様に適しています。また、カメラが小さいため、骨を削る部分も小さく、神経を傷つけることなく患部のすぐ近くまでカメラを近づけることができます。さらに疾患によりFESSとUBEを使い分けられるのも大きな利点です。当センターではヘルニアにはFESS、狭窄症にはUBEで対応しています。

このようにメリットの多い素晴らしい手術ですが、その分、高度な技術が必要になり、医師のトレーニングが必須です。

そのため、FESSの器具を導入しても実際に手術を行う医療施設は限られており、特に関西では遅れています。

当院では7年前からFESS・UBEを実施しています。見学を希望する医師も多く、2025年の1年間に全国から14人の医師が手術を受けに来られ、これは信頼されている証に他ならないと考えています。

#### 専門外来のメリット

さて、今回、FESS・UBE専門外来を設けたのは、頚椎、脊椎疾患の患者様で内視鏡手術を希望される方に、早く手術を行えるようにするためです。

月曜日か水曜日に受診していただくと外来受診の待ち時間が少なく、手術も2週間以内に行えるようになりました。また、事前の予約がなくても紹介状もしくは検査画像を持参されれば対応いたします。

術後の状態が安定しましたら基本的に紹介いただいた病院や診療所に逆紹介させていただきますが、脊椎疾患に対応できない診療所などでは引き続き当センターにて診させていただきます。

#### 低侵襲脊椎センター 外来担当表

担当医	月	火	水	木	金
坪井	○ FESS・ UBE外来	—	○ FESS・ UBE外来	—	—
米井	—	—	○	—	○

米井医師の外来は水曜・金曜に変更しました

#### 城山病院ホームページ「低侵襲脊椎センター」

低侵襲脊椎センターについてご興味のある方は、是非QRコードよりホームページをご覧ください。



## 城山病院 乳腺外科よりお知らせ

### 手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を用いた「乳輪温存乳房切除術」を開始 ～C2申請制度に基づき、精緻な手術と整容性への配慮を追求した新たな選択肢～

2025年12月当院初となる手術支援ロボット「ダヴィンチXi(da Vinci Xi)」を用いた「乳輪温存乳房切除術(以下、ロボット支援下手術)」を施行いたしました。本手技は、現在C2申請制度(承認外の医療機器等を用いる術式等の評価制度)に基づき実施されている高度な医療技術です。当院では、患者様のQOL(生活の質)と手術精度の両立を目指し、慎重な準備を重ねて導入いたしました。

#### 今回導入したロボット支援下手術の特徴

##### 1. 傷跡の目立ちにくさに配慮

脇の下の小さな切開創(約3～4cm程度)から器具を挿入するため、従来の術式と比較して傷跡が衣服に隠れやすく、術後の心理的負担の軽減が期待されます。

##### 2. 精緻な操作のサポート

高精細な3Dハイビジョンカメラと自由度の高いアームにより、乳頭への血流温存など、ミリ単位の精度が求められる剥離・切除操作をサポートします。

##### 3. 専門機関との連携による安全管理

初回手術にあたっては、大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科の奥野 潤先生および菅野 友利加先生を招聘し、専門的知見のもとで安全管理体制を確認しながら施行いたしました。

#### 消化器・乳腺センター長 新田 敏勝医師のコメント

「当院においてロボット支援下手術という新たな選択肢を提示できたことを意義深く感じています。乳がん治療においては、根治を目指すことはもちろん、術後の長い人生をいかに前向きに過ごせるかが大切です。今後も安全性を最優先に、技術の研鑽と普及に努めてまいります。」

詳しくは、城山病院ホームページをご覧ください。



## 城山病院でクリスマス会を開催しました

城山病院では、12月に6階病棟でクリスマス会を開催しました。今回のクリスマス会は、クリスマスにちなんだ工作を行ったり、先生・看護師・診療技術部のメンバーでのハンドベル演奏、ピアノ・ユーフォニアム・サクソなど様々な楽器で演奏会が開かれたり様々なイベントが行われました。飲み物とクリスマスケーキも振舞われ、看護師・リハビリテーション科・栄養科など様々な部署が協力することで、素敵なクリスマス会を開催することができました。また、沢山の方にお集まりいただき楽しいクリスマス会になりました。



## 「第14回しろやま健康教室」開催のお知らせ

### 第14回 しろやま健康教室

日時:2026年2月19日(木) 14:30～15:30

会場:城山病院 1階エントランスホール

参加料・駐車場無料(事前申し込み不要)

#### 講演内容

##### 第1部 14:30～15:00

「高血圧ってなんだろう？」～知っておきたい基礎知識～

講師:一般内科 部長 竹原 康介 医師



##### 第2部 15:00～15:30

「おいしく減塩！～だしの力で変わる味噌汁を体験しよう！～」

講師:栄養科副科長 管理栄養士 倉谷 祐也



## しろやまハイブリット研修会のご案内

医療従事者向け

回復期リハビリテーション病棟におけるADL向上に向けた取り組み  
～モーニングケア・転倒・嚥下障害に対して～

- ・当院回復病棟における現状の課題
- ・ADL向上に向けた取り組み
- ・今後の展望

日程:2026年2月6日(金) 17:45～18:30

講師:理学療法士 主任 宅間 佳奈  
作業療法士 副主任 田中 祥平  
言語聴覚士 主任 後藤 敢

会場:オンライン(ZOOM)  
ミーティングID:890 8494 5964  
パスコード:347224



ZOOM参加  
QRコード